



万葉岬からみた瀬戸内海国立公園



2024～2025年度国際ロータリーのテーマ

## ロータリーのマジック

国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック

会 長 神谷 栄 幸  
幹 事 高谷 俊 祐  
会報委員長 岡田 佳 也

例会日/毎週水曜日 12:30～13:30

例会場/相生商工会議所 Tel(0791)22-1234

事務局/相生市旭3-1-23 相生商工会議所内

Tel(0791)23-0144 Fax(0791)22-2290

## 例 会 記 録

2025 (R7) 年 2 月 26 日

会報委員 児島良三

プログラム3月5日(水)

「私から見た相生」

一般社団法人 利根英法基金  
代表理事 利根敬通 様

(田口務会員)

次週プログラム3月12日(水)

「寄せ木造りの仏さま」

(大川会員)

## ◆点 鐘 (神谷会長)

## ◆ソング “R-O-T-A-R-Y”

## ◆ゲストスピーカー

地区国際奉仕委員会 委員長  
徳梅 明彦 様

## 【同行者】

地区国際奉仕委員会 副委員長  
国際奉仕小委員会 委員長  
有川 裕之 様

## ◆出席報告 (大西恒例会運営委員長)

会員数	出席数	事前 メイクアップ	出席免除
26	24	0	2
本日出席率	事後 メイクアップ	2/5 欠席数	2/5 出席率
100%	0	0	100%

## ◆会長の時間 (神谷会長)

こんにちは。

2、3日前まではずいぶん寒い日が続いておりましたが、今日からは少し暖かい日が続くそうです。気温の変化が激しいので、お体には充分気をつけて下さいませ。

さて、今日は地区の国際奉仕委員会より徳梅委員長と有川副委員長にお越しいただいております。後ほど、卓話の方よろしくお願いたします。

先程、徳梅委員長と名刺交換をさせていただきましたが、なんと同業者でした。本日の会長の時間で用意していました“松下幸之助翁の金言集”

ですが、少し話しにくいところがありますが、ご容赦願います。

さて、某ロータリークラブ会長経験者のスピーチを紹介させていただきます。

松下さんは、松下電器産業(現. パナソニック)の創業者として知らない人はいませんが、大阪ロータリークラブの篤実な会員でもありました。松下さんの背広の襟には、いつも松下の社章とともにロータリー・バッジがつけられていました。大阪RCの例会にメイクした人がSAAをやっていた松下さんにゲスト席まで丁重に案内されて恐縮した。とか、別のある人がメイクした時は、会場で席を探していたら、松下さんに手招きされて隣に座らされ、「君、松下君と呼んでくれたまえ」と言われて困った。とかのエピソードが残されています。松下さんが「奉仕」に目覚めたのは、昭和7(1932)年のことでした。ある人に誘われて天理教本部に見学に行った時、そこで生き生きと奉仕活動をする信者を見て、社会的使命のために働くことが幸福を導くことを悟ったのです。松下さんが37歳の時でした。後に松下さんはこの年を「命知元年」と呼んでいます。

パナソニックのウェブサイトを見ると、今でも経営理念として、松下さんが昭和4年に掲げた「綱領」が載っています。

パナソニック 綱領 産業人タルノ本分ニ徹シ 社会生活ノ改善ト向上ヲ図リ世界文化ノ進展ニ 寄与センコトヲ期ス (昭和4年)

松下さんが昭和55(1980)年に書いた本の中で、

「企業の社会的責任」とは何かを定義しています。  
『企業の社会的責任』とは、  
①企業の本来の事業を通じて、社会生活の向上、  
人びとの幸せに貢献していくこと。  
②その事業活動から適正な利益を生み出し、それを  
いろいろな形で国家社会に還元していくこと。  
③そうした企業活動の過程が、社会と調和したもの  
でなくてはならないこと。  
これは、言わば松下幸之助さんの CSR 論ですが、  
ロータリーの職業奉仕理念にも思えます。

#### ◆幹事報告 (高谷幹事)

○回覧…龍野 RC 週報

Rotary MAGAZINE 2月号  
義士魂 135号

○2024-25年度 第2680地区大会  
日時 3月2日(日) 10:00~16:30  
場所 神戸ポートピアホテル

#### ◆委員会報告

○親睦家族委員会 (平田委員長)

観桜家族例会の案内

4月5日(土) 18:00~ 例会 18:15~ 家族会  
ホテル万葉岬

○社会奉仕委員会 (松浦委員長)

相生ロータリークラブカップ“ボッチャ大会”が  
今週の土曜日に開催します。開会式にご参加で  
きる方は、相生市民体育館に8時30分集合をお  
願いします。よろしくお願いいたします。

#### ◆SAA (大西賢SAA)

##### ニコニコ箱

神谷会員…RI 第2680地区 国際奉仕委員会委員長  
徳梅明彦様、副委員長 有川裕之様をお迎え  
して。本日卓話をよろしくお願いいたします。

高谷会員…国際奉仕委員会 徳梅明彦委員長、  
有川裕之副委員長をお迎えして。本日は  
よろしくお願いいたします。

鳴瀬会員…地区国際奉仕委員会 徳梅様、有川様  
をお迎えして。本日はよろしくお願いいたします。  
今日は暖かくて少しずつ春が近づいてます  
ねえ。

下田会員…RI 第2680地区 国際奉仕委員会  
徳梅委員長、有川副委員長をお迎えして。  
本日の卓話よろしくお願いいたします。

大川会員…国際奉仕委員会委員長 徳梅明彦様、  
同 副委員長 有川裕之様をお迎えして。

栗尾会員…ゲストスピーカーとして第2680地区  
国際奉仕委員会 委員長 徳梅様 並びに  
副委員長の有川様をお迎えして。本日早速  
します。

富田会員…徳梅様、有川様をお迎えして。遠路  
ありがとうございます。楽しみにしていま  
した。

江見会員…国際奉仕委員会より徳梅明彦様、  
有川裕之様をお迎えして。

半田会員…地区国際奉仕委員会 委員長 徳梅  
明彦様、副委員長 有川裕之様をお迎えして。

渡辺会員…国際奉仕委員会 徳梅委員長、有川  
副委員長をお迎えして。

松浦会員…国際奉仕委員長 徳梅様をお迎えして。  
よろしくお願いいたします。

高見会員…地区国際奉仕委員長 徳梅明彦様、  
地区国際奉仕副委員長 有川裕之様、よう  
こそ相生ロータリーへ。本日よろしくお願  
いいたします。

平田会員…RI 第2680地区 国際奉仕委員長 徳梅  
明彦様、国際奉仕副委員長/国際奉仕小委  
員会委員長 有川裕之様、ようこそおいで下  
さいました。本日はどうぞよろしくお願  
いします。

勢志会員…地区国際奉仕委員長 徳梅明彦様、  
国際奉仕小委員会委員長 有川裕之様をお  
迎えして。よろしくお願いいたします。

大西賢会員…地区国際奉仕委員長 徳梅様、  
副委員長 有川様をお招きして。

#### ◆プログラム (大西恒例会運営委員長)

##### 【国際奉仕月間】

「平和構築と紛争予防」



RI 第2680地区  
国際奉仕委員会  
委員長 徳梅明彦 様  
担当 国際奉仕委員会

本日は、ロータリーが「平和構築と紛争予防」  
の分野でどのような取り組みを行っているのか、  
また、どのような関係性を持っているのかについて、  
幅広くお話しさせていただきたいと思います。  
「ロータリーはこんな活動もしているんだな」と  
知っていただければ幸いです。

毎年2月は「平和構築と紛争予防」月間であり、  
このテーマでの卓話のご依頼が集中する時期です。  
実は、この内容で卓話をさせていただくのは本  
日が初めてとなります。少し緊張して、原稿を読み  
間違えたり言葉がつかえたりすることがあるかも  
しれませんが、どうか温かいご静聴をお願い申し  
上げます。

ロータリーは、人々が関心を持ち、地域社会で協力して平和を築くことが、世界に永続的な変化をもたらすと信じています。重点分野の1つである「平和構築と紛争予防」は、ロータリーが生きるための手段として紛争の道を選ぶことに明確に反対していることを示しています。そのため、この分野が重点分野の一つとして位置付けられています。

ロータリー会員は、奉仕プロジェクトの実施、親睦活動、奨学金支援などを通じて、紛争のない平和な環境づくりに貢献しています。

### ロータリー平和フェローシップ

ロータリーは毎年、世界で最も優秀かつ献身的なプロフェッショナルを平和フェローとして選出し、世界7カ所のロータリー平和センターで学ぶ機会を提供しています。現在、1,400名を超える平和フェローシップの学友が、15カ国以上で政府機関、非政府組織（NGO）、教育機関、研究機関、警察、軍隊、そして平和構築に取り組む国際組織などでリーダーとして活躍しています。

毎年、最大130名の学生が、平和と開発に関する研究を行うために、全額支給のフェローシップ（奨学金）を受けることができます。

このフェローシップでは、「修士号プログラム」または「専門能力開発修了証プログラム」のいずれの場合でも、授業料、入学金、滞在費（食費および宿泊費）、往復交通費、さらにすべてのインターンシップや実地研修の費用が支給されます。世界各地の一流大学に設置された平和センターでは、個別にカスタマイズされた学習プログラムや実地研修の機会が提供されています。

#### 「修士号プログラム」

フェローは、研究に基づく教授法のもと、様々な国の出身のフェローとともに、平和と開発の問題について学びます。プログラムの期間は15～24ヶ月で、フェローが計画する2～3ヶ月の実地研修が含まれます。

#### 【修士号プログラムを提供する平和センターがある大学】

- ・デューク大学とノースカロライナ大学チャペルヒル校（米国）
- ・国際基督教大学（日本）
- ・ブラッドフォード大学（英国）
- ・クイーンズランド大学（オーストラリア）
- ・ウプサラ大学（スウェーデン）
- ・バーチェシヒル大学（トルコ）

#### 「専門能力開発修了証プログラム」

1年間のプログラムで、平和と開発における豊かな経験を持つフェローが、地域社会や世界中で平和を促進するための実践的スキルを身につけます。

フェローは実地研修を完了し、社会変革イニシアチブを立案、実施します。

#### 【修士号プログラムを提供する平和センターがある大学】

- ・チェラロコン大学（タイ）
- ・マケレレ大学（ウガンダ）専門能力開発修了書プログラムです。

#### 「ロータリー平和フェローシップ学友会」

ロータリー平和フェローシップ学友会は、世界各地で平和を推進するために、平和フェロー学友のネットワーク構築とロータリークラブとの連携を促進するものです。

学友会の講演者データベースから、クラブ例会、ウェビナー、その他の会合で講演できる学友を探ることが出来ます。学友会のYouTubeチャンネルでは、学友によるプレゼンテーションの録画を見ることが出来ます。

#### グローバル補助金

平和構築と紛争予防の実践や、そのための教育を支援するクラブや地区のプロジェクトは、グローバル補助金の対象となります。

グローバル補助金は、ロータリーの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。

平和推進の目標：

- ・紛争のある状況に変化をもたらす、平和を構築するための人々と地域社会の能力を強化する。
- ・平和教育、平和のためのリーダーシップ、および紛争予防と解決に関する研修と教育の機会を地域社会の人々に提供する。
- ・社会的に弱い立場におかれた人々を支援し、社会参加を推進する奉仕を実施する。
- ・資源の利用と管理に関する対話と地域社会の構造を改善する。
- ・平和構築と紛争予防に関連する大学院レベルの研究をめざすキャリア志向の専門家を支援する。

#### ロータリーグローバル補助金奨学金

グローバル補助金による奨学金は、平和構築と紛争予防の重点分野に関連する分野で、大学院レベルのコースワークや研究を行う学生に対して、最長4年間提供されます。

2013年以来、ロータリー財団は1,450件以上のグローバル補助金奨学金を授与しており、そのうち450件以上が平和構築と紛争予防の分野に関連するものです。

## 平和のパートナー

ロータリーは、紛争の根本的な原因に取り組み、平和を育むための基盤を築くことを目的として、平和と紛争分野の研究で活躍する経済平和研究所とパートナーシップを結んでいます。

このパートナーシップは、「積極的平和」に関する教育と研修に重点を置いています。

「消極的平和」が通常、暴力の不在として定義されるのに対し、「積極的平和」は、より平和な社会を実現するための根本的な要素、すなわち優れたガバナンス、必要なサービスへのアクセス、健全なビジネス環境、人権の尊重などに焦点を当てています。

また、クラブ会員と地域社会のリーダーは以下のリソースを活用できます。リソースはいずれも英語で提供されているものです。

- ・ロータリー積極的平和アカデミーのオンラインコース（無料）
- ・積極的平和に関するプレゼンテーションと進行用のガイド
- ・積極的平和に関する手引き：積極的平和のワークショップを開催するために活用できます。

## 国境なき調停者団

国境なき調停者団（MBBI）は、クラブや地区と連携し、安定した強固な地域社会を築くために、平和構築および調停に関するスキルを提供しています。

MBBI とロータリーは、以下の目的で協力してきました。

- ・インドネシアにおける暴力の緩和、市民社会の強化、データと文書によるアカウンタビリティの遂行
- ・コロンビアにおける救命活動や、スティグマや性暴力によるトラウマを受けている先住民族コミュニティへの支援
- ・南米、東南アジア、西アフリカでの女性平和構築者による地域グループの発展
- ・南米、東南アジア、西アフリカでの平和構築者による地域グループの発展

MBBI の「平和のための対話促進プログラム」は、ロータリアンがクラブや地域社会で困難なテーマについて建設的な対話を行う際に役立ちます。

この3カ月間のプログラムでは、ロータリー会員が平和推進者およびそのリーダーとして活躍するための実践的な研修を受けます。

研修を修了した会員は、宗教間の対立、ホームレス問題、LGBTQ の権利、人身売買、人種的正義などの課題について、クラブでの対話を支援する役割を担います。

## 平和部隊

ロータリーと米国平和部隊は、平和とボランティア活動に焦点を当て、開発と奉仕活動を推進するためのグローバルなパートナーシップを結んでいます。

両団体は共同で社会奉仕プロジェクトを支援し、研修、教育、ネットワーキングの機会を提供しています。

トンガでは、平和部隊とヌクアロファ・ロータリークラブが協力し、地域主導型の社会奉仕プロジェクトを地元の学校で支援しています。最初は、年齢や文化に適した本を学校へ提供することから始まりましたが、2015年の干ばつを契機に水資源プロジェクトへと活動の範囲を拡大しました。

ヌクアロファ・ロータリークラブは学校に貯水タンクを提供し、平和部隊のボランティアは地域住民に対して貯水タンクの管理方法を指導しました。

## シェルターボックス

シェルターボックスは、2000年にロータリークラブによって設立され、災害で家を失った家族に緊急シェルターや必要な物品を提供する活動を行ってきました。

また、テントや防水シート、マットレスや子供服なども提供しています。

ロータリーはシェルターボックスの活動に対する認識を高めるとともに、災害時に現地で支援を提供することで、シェルターボックスと協力しています。

シェルターボックスは、シリア難民の他、ヨルダン、イラク、レバノンの難民世帯や、ギリシャを移動する家族を支援してきました。また、チャド湖流域地帯での紛争で家を追われた家族の支援も行っています。

## 平和プログラム

### 国際共同委員会（ICC）

ICC とクラブが協力するための方法として、ポーランドとウクライナによる ICC は、2014年にウクライナ紛争の影響を受けた子供達のためのサマーキャンプを開催しました。

参加者は、様々なアクティビティや遠足を楽しみ、自分の気持ちと向き合うためのカウンセリングを受けました。

ICC のメンバーは、子供達と保護者の旅費と宿泊費を工面しました。

時として、最良の平和プロジェクトは、紛争そのものではなく、当事者間のコミュニケーションと協力のきっかけを作ることに焦点を置いている場合があります。

国際的な会合やプロジェクトは、ロータリー会員やローターアクト会員の相互理解を深めるだけでなく、長年にわたり内戦状態にある国内のクラブが変化をもたらすきっかけも創出します。

### ロータリー友情交換

ロータリーの友情交換は、ロータリー会員とその友人が海外のホストファミリーの家に滞在しながら、新しい文化を体験し、多様な視点を発見することを目的としています。

交換は相互的に行われ、文化体験、職業に関連する活動、現地での奉仕活動などを含めることができます。参加者はしばしば、交流を通じて持続的な変化をもたらすための新たなパートナーを見つけることができます。

毎年、300件を超えるロータリー友情交換が実施されています。

その一例として、インドとパキスタンの国境にあるインダス平和公園プロジェクトのアイデアは、2015年にカナダのロータリー友情交換グループがインドを訪れた際、安全上の理由から国境付近での衛兵交代式を見学できないと知ったことがきっかけでした。

グループリーダーのキース・ヴァン・デル・ポル氏（カナダのロータリアンであり、米国・カナダ国境にあるウォータートン・グレイシャー国際平和公園の理事）が、新しい平和公園を作ることを提案したのです。

この公園が完成した暁には、インドとパキスタンの人々が対話、文学、宗教、ダンス、音楽、歴史、芸術を通じて、それぞれの文化を祝い、共有できる場となることが期待されています。

### ロータリー親睦活動グループ

ロータリー親睦活動グループは、共通の関心、職業、または趣味を中心に、それぞれ独立して運営されている国際的なグループです。これらのグループは、文化や地理を超えた国際的なつながり、友情、理解を促進しています。医療従事者、LGBT+、世界開発など、さまざまな親睦活動グループがあり、これらのグループを通じて、自分の関心事を探求し、世界中でつながりを築き、より平和な社会を作る機会を得ることができます。

まず、医療従事者の親睦活動グループは、メンバーの専門スキルとロータリーにおける医療従事者の世界的ネットワークを活用し、タンザニアの疎外され差別を受けているアルビニズムの人々を支援しています。また、世界開発の親睦活動グループは、学習とネットワーキングの機会を通じて、持続可能な開発目標に沿った世界開発を支援することをロータリアンやロータリーファミリーのメンバーに奨励しています。セミナーや学習イベン

トを開催し、世界開発のさまざまな側面に関連するニュースレターやブログを管理し、会員のためのネットワークづくりの機会を企画しています。

さらに、LGBT+の親睦活動グループは、世界中のLGBT+の会員と支援者のためのグループです。このフェロウシップは、クラブと協力してLGBT+コミュニティを支援するプロジェクトを行い、より多様で人々を歓迎するクラブづくりに取り組んでいるクラブにリソースを提供しています。完全にオープンな環境で、他のゲイのロータリアンとバーチャル形式で交流できる親睦活動グループが存在することは、ロータリーが私たちのインクルージョンを重視していることを示しています。

### ロータリー青少年交換

これは皆さんがよく耳にする言葉だと思えますが、毎年ロータリー青少年交換プログラムを通じて、何千人もの学生が世界各地で生活を体験する機会を得ています。交換期間中、学生は新しいスキルを身につけ、生涯続く友情を築き、自分自身や周囲の人々に対する新しい視点を学び、異文化への理解と認識を深めています。

ロータリー青少年交換は、若いリーダーが交換終了後も地元や世界で平和と社会正義の推進者として活躍できるよう支援するものです。

### 国連でのロータリーデー

ロータリーは、より平和な世界を実現するために、国連やその他の国際機関と密に協力をしています。

そして、ロータリー代表ネットワークというのがあります。ロータリーは、より平和な世界を実現するために、国連やその他の国際機関と密に協力をしています。

ロータリー代表ネットワークのメンバーは、国連機関や世界食糧計画、世界銀行、欧州連合、アフリカ連合、アラブ連盟など主要な国際機関や地域機関、非政府組織などの関係を維持しています。

特定の団体とのつながりを築くことで、ロータリーが世界各地で大きな成果を得るための支援をしています。

これらの代表者は、持続可能で大きなインパクトをもたらすために協力できる国際機関を必要としているクラブと地区を支援しています。

毎年、ロータリー代表ネットワークのメンバーは、国連でのロータリーデーの運営においても主導的な役割を果たしています。

このイベントは、国連との長年の関係に焦点を当て、国連の持続可能な開発目標を達成するためにロータリーが力になれる活動に焦点を置いています。

また、難民支援、青少年のエンパワメント、平和の推進のために活動している優れた行動人を表彰する機会にもなっています。

## 平和を支える

### グローバル平和推進地区の認証

地区は、「グローバル平和推進地区」になることで、ロータリーの平和構築活動に参加できます。

このプログラムは、平和構築活動に対する地区の惜しみない支援を認証するものです。

ロータリー平和センターまたは「平和構築と紛争予防」の重点分野に少なくとも25,000ドル(DDF寄贈または現金寄付)を配分した地区は、「グローバル平和推進地区」として認証されます。

このプログラムでは、恒久基金への寄贈だけでなく、即座に所用されるDDFも認証の対象となります。グローバル平和推進地区となることは、平和と発展のための活動支援と、平和構築者の育成に力を注ぐロータリーネットワークの一部となることを意味します。

### 平和のための大口寄付推進計画

ロータリー財団の平和のための大口寄付推進計画は、ロータリー平和センターと「平和構築と紛争予防」の重点分野のための資金を調達することを目的としています。

また、平和の推進というロータリーの使命を支える優れたプロジェクトへの寄付や遺贈を募ることも力を入れています。

ロータリー平和フェロウシップやそのほかの平和の優先活動を支援する基金を設立した寄付者のために、冠名の機会があります。

冠名基金を設立した寄付者には、年次報告書が送られます。また、ロータリー平和フェロウシップを支援する冠名基金を設立した寄付者には、その年度の基金による支援を受けたフェロウからの個人的なメッセージが送られます。

そのほか、1回限りの冠名指定寄附の機会もあります。

## 平和のイベント

### ロータリー平和シンポジウム

ロータリー平和シンポジウムは、ロータリー平和フェロウとロータリアンが平和構築の取組を紹介し、称えあうとともに、同じ熱意を持つ人々と出会い、協力する方法を見つける機会となります。

通常3年ごとに開催され、前回のシンポジウムは2019年ロータリー国際大会(ドイツ・ハンブルグ)にあわせて開催されました。

このシンポジウムは、多くのロータリアンに刺激を与え、クラブや地区で平和構築プロジェクト

を立上げたり、既存の平和構築活動に参加したりするきっかけとなっています。

### 平和関連のそのほかの会合

地区やクラブもまた、平和関連の行事を開催しています。

2020年1月に米国カリフォルニア州オンタリオで開催されたロータリー世界平和会議は、World Peace ロータリーEクラブ(第5330地区)の会員が主催したもので、38カ国から役1,500名の参加者が集まりました。

これらの会合は、ロータリアン、ローターアクター、ロータリー平和フェロウ、一般の市民が、平和構築や紛争予防に関する経験を紹介し、解決のためのアイデアを分かち合う機会となっています。

### ロータリー行動グループ

ロータリー行動グループは、特定の専門分野における知識と経験を備えた国際的なメンバーから成る、独立したロータリーのグループです。

行動グループは、人道的奉仕プロジェクトにおいてクラブや地区と協力し、プロジェクトを計画、実施するための専門知識を提供したり、パートナーや資金、その他のリソースを探す手助けをしたりします。

新しい行動グループを立上げ、リーダーとしての役割を果たすことができるのは、ロータリアン、ローターアクター、ロータリー平和フェロウのみですが、誰でも行動グループのメンバーになることができます。

ご清聴ありがとうございました。



### ◆点 鐘 (神谷会長)